

## 令和6年度 熊本県保育協議会 事業計画

令和5年度は、すべての子どもの権利擁護を図り、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現をめざして、「こども大綱」「こども未来戦略」「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」等が閣議決定されました。その中で職員配置の最低基準の改正や「こども誰でも通園制度（仮称）」の本格実施を見据えた試行的事業実施などが進められることとなりました。令和6年度は改正児童福祉法の施行にともなう「地域子育て相談機関」の設置等、子ども施策は大きな転換期を迎えています。

本年度、熊本県では7月11日、12日に熊本城ホール並びにホテル日航熊本にて、九州保育三団体保育研究大会を開催して参ります。この大会を熊本県保育協議会の最も重要な位置づけとし、多くの学びを県下の先生方にさせていただきたく、今年度に限り給食部会の前期研修を九州大会に入れ込む等、研修を編成しました。より質の高い保育を目ざし、1,200名の人々が交流し語り合う場を取り戻したいと思います。基調講演、交流会、分科会、特別分科会、記念講演等、会員の力を結集して、九州各地から集う保育関係者をお迎えしたいと考えています。会員園には1～3名の参加協力（県全体で450名）が必要です。よろしくお願い致します。

さらに大会を通して、関係団体と連携しながら九州の「願い」を全国へ届ける活動、国への提言・要望活動を実施し、子どもや子育て家庭、保育現場の声を届けることが重要です。

最後になりましたが、能登半島地震により子どもの生活、遊び場（居場所）子どもと保護者が心休める場所が足りない等、物心両面での継続した支援が必要不可欠です。本会は「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざし、子どもたちの今を大切に、子どもの最善の利益を考え支援や助け合いの輪を広めていく取り組みを進めていきます。

日本全体で人口減少が進むなか、地域社会の持続が困難な状況に陥る等、人口減少に伴う保育課題は一刻の猶予もない課題です。会員園が地域になくてはならない園となるよう、保育の魅力・役割・専門性を社会に発信し、今年度事業を実施していきます。

# 令和6年度 熊本県保育協議会活動計画・委員会活動計画

## 〔委員会活動計画〕

### 1 総務委員会

総務委員会では、保育を取り巻く様々な課題の解決に積極的な取り組みを行うとともに会員園並びに会員のさらなる発展を目指し、次の活動を実施します。

- (1) 人口減少等の保育に関する様々な課題を取りまとめた熊本県及び熊本県議会への要望活動
- (2) 医療的ケア児の保育に関する情報交換会の開催
- (3) 「第4回こどもSDGsの日」の開催
- (4) 「熊本ほいく未来塾」の企画・開催
- (5) 第8回九州保育三団体研究大会の企画・運営

### 2 広報IT委員会

広報IT委員会では、ホームページと保協だよりを通じて、協議会事業活動の紹介や保育研究大会の報告、今日保育界を取り巻く様々な状況や課題を伝えていきます。

- (1) 保協だより（年2回発行）
- (2) ホームページの存在意義を高める
  - ・会員園の登録促進（各地域理事の呼びかけ）
  - ・閲覧促進のための内容充実（総務委員会と研修委員会の活動全掲載）
  - ・リンク先の養成校への閲覧促進
- (3) 第8回九州保育三団体研究大会の企画・運営

### 3 研修委員会

保育所・認定こども園等がそれぞれの実践を通して、現場での実情に見合ったテーマを設定し研修することで、保育の質の向上や新制度における保育機能の強化を図り、また九州保育三団体保育研究大会の開催が実りのある大会になるように、企画運営を行っていきたいと考えます。この保育大会を通して今後の保育所・認定こども園等の役割や取り組みについて共有化を深め、社会的意義を広く発信できることを目指します。

- (1) 第8回九州保育三団体研究大会の企画・運営
- (2) 保育問題セミナーの開催
- (3) 熊本県委託事業「保育課題別重点研修」の開催

# 令和6年度 熊本県保育協議会 事業実施計画

## 1 会議等の開催

- |                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| (1) 理事会          | 年3回(5月、11月、3月)                |
| (2) 総会           | 年1回(5月31日)                    |
| (3) 常任理事会        | 年10回程度(九州保育三団体研究大会熊本県大会準備を含む) |
| (4) 委員会          | 各委員会 年3~6回程度                  |
| (5) 県大会関係会議      | 今年度予定なし                       |
| (6) 協議会活動に係る関係会議 | 年8回程度<br>(熊本ほいく未来塾、医療的ケア児)    |

## 2 委員会活動の充実・連携強化

## 3 制度・施策に関する提言活動並びに予算対策活動の実施

- ・熊本県議会保育園議員連盟との意見交換会
- ・熊本県保育協会、熊本市保育園連盟との意見交換会

## 4 機関紙「くまもと保協だより」(年2回)発行

## 5 大会の開催

熊本県保育研究大会 今年度は「第8回九州保育三団体研究大会熊本県大会」を開催するために、熊本県保育研究大会は中止  
(次年度の九州大会につなぐ選考会は実施)

## 6 研修会の開催

- |                           |           |           |
|---------------------------|-----------|-----------|
| (1) 保育協議会・保育協会合同研修会       | 5月31日(金)  | KKRホテル熊本  |
| (2) 保育問題セミナー              | 10月23日(水) | ホテル熊本テルサ  |
| (3) 熊本県保育課題別重点研修(熊本県委託事業) |           |           |
| ・発達障がい研修会①                | 11月22日(金) | 県総合福祉センター |
| ・発達障がい研修会②                | 11月29日(金) | 県総合福祉センター |
| ・不適切な保育を考える研修会            | 12月17日(火) | KKRホテル熊本  |

## 7 企画事業の実施

### (1) 熊本ほいく未来塾

未来の保育者が夢と希望を持ちつつ、質の高い実習をどの園においても受けることが出来るよう、実習生を受ける園側としての心構えや準備、受け入れ態勢など、「保育実習指導者のための手引書：2022年熊本県保育協議会発行」の活用を推進します。

また、保育の魅力発信の充実を図ります。

(2) 第4回こどもSDGsの日(熊本県第20回保育所ボランティアの日)

今年で20回目となる保育所ボランティアの日もこどもSDGsの日と名称が変わり4回目の実施となります。多くの会員園が、積極的にSDGsに関する様々な取り組みを行い、「持続可能な世界」の実現に努めているところです。将来の子ども達のために自分達が今できることを自ら考え、主体的に取り組んでいきます。

SDGsとは、「誰一人取り残さない」社会の実現のため、貧困や差別、経済や産業技術、気候変動や地球環境など、世界が共通で抱える課題の解決に向けた17の目標を掲げ、2030年までに世界の国々で取り組むこととされている国際目標です。

(3) 医療的ケア児の保育に関する情報交換会

令和3年9月に医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職を防止することを目的とした「医療的ケア児支援法」が施行されました。

近年、医療的ケアを必要とする未就学児が増加する中、保育所等での受け入れが進んでいるところですが、さらなる受け皿の拡充と質の向上が求められています。

情報交換会はこれらの情勢を踏まえ、受け入れを行っている園、受け入れを検討している園・自治体が抱える悩みや問題解決の一助になることを目的に開催します。

## 8 全国・九州ブロック研修会・大会への参加

(1) 教育・保育施設長専門講座

ステージアップ研修 基礎編	7月予定	全社協
ステージアップ研修 専門・発展編(前期)	11月予定	〃
ステージアップ研修 専門・発展編(後期)	令和7年2月予定	〃

(2) 九州保育三団体研究大会熊本県大会 7月11日~12日 熊本市

(3) 公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー 8月予定 オンライン

(4) 第67回全国保育研究大会(奈良大会) 10月17日~18日 奈良県

## 9 全国・九州ブロック会議への派遣

(1) 全国保育協議会協議員総会(第1回) 6月13日(木) 全社協

(2) 全国保育協議会協議員総会(第2回) 令和7年2月28日(金) 全社協

(3) 全国保育組織正副会長等会議 調整中

(4) 全国保育協議会保育人材養成会議 年3回予定 全社協

(5) 九社連保育協議会会長会議 6月12日(水) 九社連

(6) 九州保育三団体協議会各県(市)会長会議 未定 未定

(7) 九州保育三団体協議会理事会 未定 未定

## 10 各地区ブロック組織との連携・協力

## 11 他福祉団体・機関との連携

(1) 各種協議会連絡会議への出席

(2) 各種福祉団体・機関会議への出席と連携